



あなたと町政をむすぶ
議会だより

第 50 号

令和 6 年
(2024 年)

8/1

あんど



安堵町議会議場

令和 6 年 4 月臨時会・6 月定例会

- 審議案件・委員会報告……………P 2
- 一般質問（5 名の議員が一般質問を行いました）……………P 3～7
- 議会構成、議会のうごき、感謝状授与、次回の定例会予定……P 8

令和6年4月臨時会

4月30日のみ1日間で開催しました。

議 案		会議結果
報告第1号	専決処分の承認を求めること（安堵町税条例の一部改正）	満場一致承認
報告第2号	専決処分の承認を求めること（安堵町国民健康保険税条例の一部改正）	満場一致承認
議案第1号	令和6年度一般会計補正予算（補正第1号）	満場一致可決
辞 職	議長辞職	満場一致決定
選 挙	議長選挙	指名推選当選
辞 職	副議長辞職	満場一致決定
選 挙	副議長選挙	指名推選当選
選 任	常任委員会委員の選任	満場一致決定
選 任	議会運営委員会委員の選任	満場一致決定

令和6年6月定例会

6月5日から17日の13日間で開催しました

議 案		会議結果
報告第1号	令和5年度一般会計繰越明許費繰越計算書	報告
議案第1号	安堵町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	満場一致可決
議案第2号	令和6年度一般会計補正予算（補正第2号）	満場一致可決
議案第3号	令和6年度国民健康保険特別会計補正予算（補正第1号）	満場一致可決
議案第4号	令和6年度水道事業会計補正予算（補正第1号）	満場一致可決
議案第5号	令和6年度下水道事業会計補正予算（補正第1号）	満場一致可決
報告第2号	令和5年度安堵町土地開発公社事業報告及び決算報告	報告
選 挙	後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	選挙

委員会報告

子供及び子育て世代対策
特別委員会

委員長 福井 保夫

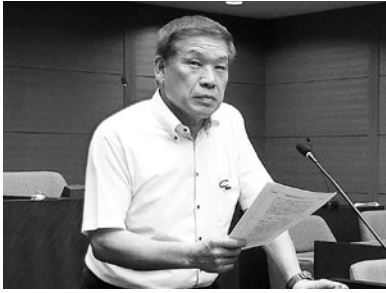
安堵町において魅力と特色のある小中一貫教育が行われるよう、王寺町の義務教育学校を視察する。視察にあたって、質問事項等の内容について協議した。

- ・義務教育学校が開校するまでの経緯や2年経過した現状
- ・教員免許状や学級編制、担任制、校時表、学校行事などの運営
- ・義務教育学校の開校後の転入状況や地域移行を見据えたクラブ活動の取り組み

などについて、説明を聞き、議会として知識を深める。引き続き当委員会を継続する。

「遊水地底面活用特別委員会」を設置

遊水地底面の利活用について検討する場の必要性を鑑み、全議員で構成する委員会の設置が決定した。



ふくい やすお
福井 保夫

カスタマー ハラスメント について

問 斑鳩町は、カスタマーハラスメントに関する対応指針をつくり、4月1日より施行している。行政サービス利用者から職員への理不尽な要求や暴言などの

著しい迷惑行為から、職員の心身の健康を守るためにも安堵町でも対応指針を作ってみてはどうか伺う。

答 副町長 今年度中頃には、近隣の自治体の要綱や指針も参考にしながら、要綱等を整備する。具体的な行動指針については、細かく精査して対応していく。理不尽な主張や要求に対しては、毅然とした姿勢で対応できるよう、対策に全力で取り組む。

ダブルケア について

問 安堵町内のダブルケアラーの現状について伺う。

答 住民生活部長 現在のところ、健康福祉推進室、子ども家庭推進室に相談等がない。

安堵小・中学校 の生徒数・教員 状況について



福井 今後、民生児童委員・区長会等にも調査を依頼し、万全の態勢で対応・支援をお願いする。

問 安堵小・中学校の生徒数・教員数について伺う。

答 教育次長 4月現在、小学校の児童は232人、教員は21人。中学校の生徒

子ども議会に ついて

問 将来の議員・町長を育てるためにも、こども議会・中学生議会・一日町長の実施をしてみてもどうか伺う。

答 教育長 今のところ実施しない。

福井 子ども達にいろいろな経験をさせてほしい。

問 最近2、3年で産休・育休・体調不良等の諸事情により、教員不足があったか伺う。

答 安堵町では、欠員は生じていない。病気休暇・休職については、専科教員・校長・教頭といった管理職でしのいでいる。

は117人、教員14人である。

かしの木台農業 公園について

問 ビニール栽培の結果について伺う。

答 事業部長 パパイアを栽培したが、作物が枯れた。

問 今年度は何を植えるのか伺う。

答 本格的なビニールハウスの設置をしたパパイアの栽培と食育を学んでもらうため、トウモロコシを植える。

福井 南地区（窪田・かしの木台・岡崎）の防災に関する器具等の倉庫としてコンテナの設置や、草置場に屋根をつけ、土のう置場としての利用を検討してほしい。



生徒・児童の熱中症対策は？

熱中症ガイドラインの適切な運用を
ミストシャワーの利活用が重要



まつだ まさる
松田 勝

学校における熱中症は毎年5000件程度発生

問 学校における熱中症のほとんどは体育、スポーツ活動によるもの。熱中症マニュアルやガイドラインが作成され、適切に運用されているか。

答 教育次長 現在、安堵小学校・中学校では熱中症対策のガイドラインが制定されている。また、その運用についても適切と考えている。

事故事例の研究による対策の強化を

問 応急手当の実施方法、事故事例の研究等講習会を実施し、対策の強化を図る必要があると考えるが。

答 応急手当の実施方法、事故事例の研究等非常に重要と考えているので、講習会等の実施を含め、今後更なる対策を実施していく。

ミストシャワー設置による熱中症対策を

問 ミストシャワーの活用は非常に効果があると聞いているが、安堵町における設置状況について伺う。

大型資材等は町が準備をすべき

安堵町自主防災組織育成補助金制度

防災倉庫は全額町負担により確保を

問 補助金により資材を購入したとしても、公民館が狭いため保管場所に困る。資材置き場とする防災倉庫を町が設置すべきと考える。

答 副町長 この補助金制度は、資材購入時の2分の1の額として、5万円を限度に補助するものである。規模の大きな倉庫を設置希

答 小学校では体育館の横に設置し、利用されている。

問 中学校、こども園にも設置し、熱中症対策に取り組んでほしい。

答 中学校にもミストシャワーの設置を計画している。

答 住民生活部長 こども園は、現在、移動式の簡易なミストシャワーで対応している。



望の場合は、県が窓口となる自治総合センターのコミュニティ助成事業の利用も可能である。

大型資材等についても町で確保を

問 車いす、可搬式発電機



答 安堵町における自主防災組織が誕生してから数年、補助金制度が誕生してからまだ1年足らずであり、今後、皆様方の意見を頂戴しながら積算し、検討を重ねていくこととする。防災倉庫についても同様の考え方である。

簡易ベッド、簡易トイレ等の大型資材についても町で一括購入し、必要時に搬送すれば良いのではないか。



いけだ ますみ 敬史

災害に強い まちづくり

安堵町防災士ネットワーク の設立について

問 安堵町においても防災意識の高まりとともに防災士の数も急速に増加している。自主防災組織において防災・減災の専門知識があり危機感もある防災リーダーと

して自主防災組織の中心的存在となり自治会活動も活性化することが理想的な姿と考えている。

答 副町長 安堵町においても安堵町防災士ネットワークを設立し、防災士が定期的に情報交換して、自主防災組織の活動支援、防災訓練に参画・講演会の企画等の活動をするは大変意義のあることと考えている。この件について見解を伺う。

問 副町長 安堵町では防災士が16名いる。

「自助」「共助」「協働」という防災士の基本理念に基づき、積極的に防災士ネットワークを設立していただき「公助」に協力していただけるよう呼び掛けていただきたい。

問 副町長 この機会に安堵町防災士ネットワーク設立に向け、安全安心課と協力して、微力ながら設立に向けて全力を傾注する。

安堵町地域防災計画の改定について

答 副町長 9年ぶりに改定

した。概要版も作成して配布する。安堵町ホームページに掲載している。

自主防災組織連絡協議会の運営について

答 副町長 自主防災組織は8地区9組織が結成された。

令和5年2月16日に発足し、自主防災組織相互の協力体制と活動の充実、情報交換や防災リーダーの育成、更には未結成地区への設立促進等を目的に活動している。

令和6年度の総会は、6月28日に開催する。

安堵町災害対策本部の役割分担について

問 安堵町地域防災計画によると、大規模災害（震度5弱以上の地震）発災時には災害対策本部が設置され、正確な被害状況の把握と情報収集・報告と住民に対する広報活動、適切な避難誘導と避難所の開設・運営体制の確立、負傷者の救護、災害時要支援者の救出・避難誘導等多岐にわ

たる事項を同時に処理する必要に迫られる。

インフラが壊滅した環境下で、協力団体や各自治会・自主防災組織などに的確な指示を出し、情報収集することが求められる。

答 副町長 そのためには、平常時に役割分担を明確にして、シミュレーションと訓練をしておく必要がある。

問 安全安心課長 例えば消防団では、発災後すぐに消防ポンプ車を安全な場所に移動させ

1. 管轄区域の警戒・巡視及び報告、2. 消防活動、3. 水防活動、4. 避難誘導、5. 被災者の救助・救出等救急業務及び人命救助、6. その他災害応急対策をする。

また、応援協力要請により日赤奉仕団は、炊き出しを実施し、民生児童委員は、社会福祉協議会と協力して、災害時要支援者の被災に関する相談を実施する。

問 副町長 消防団は日頃から訓練や教育もされていて、若い世代の団員が比較的多いと思う。

大規模震災の発災時には、各地区で消防団長の指示に従って、優先順位に従い活躍されることを期待する。

奈良県はこれまで長年大規模震災を経験していないので、他の被災した府県に比べ大規模震災に対する対応の不十分さが最近露呈している。

これを機に防災・減災の取り組みをより一層加速させ、住民の生命・財産を守る取り組みをしましょう。

奈良県の災害時通訳・翻訳ボランティアへの参加について

問 安堵町の313人の外国人にも災害時には避難誘導・情報提供をする必要があるがその取り組みについて伺う。

答 副町長 災害時通訳・翻訳ボランティアへの登録を周知する。通訳翻訳アプリを活用する。

【その他の質問】

・消滅可能性自治体に安堵町が選定されたことについて
・能登半島地震への災害派遣の成果について



もり た ひろやす
森田 裕康

こども園のスクー ルバスの存続につ いて

問 こども園のスクールバスの、現在の利用状況及び、今後の新規車両への交換予定について伺う。

答 住民生活部長 利用者数は、園児154人中18人。最近はややかな減少傾向にある。

利用人数は、高いものではなく費用対効果の課題がある。しかし一定数の利用希望が見込める間は、子育て支援施策としてスクール

バスの運行を継続することには必要であると考えている。
新規車両については、具体的な計画はないものの、現在の車両は25年使用しているため、車両更新を検討する時期にきていると認識し、検討を進めている。

森田 継続との答弁ありがたい。新規バス購入も期待している。



公用車数について

問 所有する公用車が、職員数、職務に対して適正な台数であるか。

答 副町長 公用車は、安堵町公用自動車管理に関する訓令により、公用車の安全運転の確保及び効率的な利用に関し、必要な事項を定めている。安全運転管理者の選任や公用車の車検等の管理、運転時のアルコールチェック等により、公用車の適正管理に努めている。

答 総合政策課長 本町の公用車は、29台。

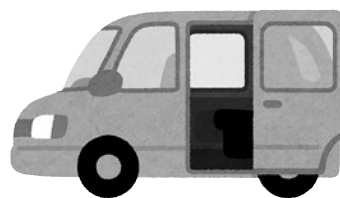
近隣の類似団体の所有数についてもほぼ同数である。

職員が出張や町内の事務連絡に利用し、長時間使用していない公用車はない。災害等発生時に、町内各地へ職員を配置する際には、一定の公用車が必要となるので、現状の台数が適正である。

問 災害時に町民を避難させるための車いすやストレッチャー車載の特殊車両がない。今後新規車両の購入時検討されるか。

答 今後新車購入の際は、検討する。

森田 職務、災害時の使用などで適正数とのことだったが。特殊車両の購入は高価だが期待している。



通学時の災害、気 象急変による避難 対応について

問 朝の通学時、急な災害、気候変動の際の児童生徒への避難誘導方法が示されていない。安全確保避難対策について伺う。

答 教育次長 保護者には、気象警報や地震発生時

における対応を通知している。見守りボランティアの方にも対応内容を共有できるように努めていく。

問 交通安全、防犯等の団体にも対応方法を周知していただきたい。

また小学校北側の民家の瓦屋根が地震の際、落下する可能性がある。通学路点検でも指摘している。通学路の変更はできないか。

答 教育長 小学校へは、早期に変更するよう指示している。

森田 安心安全に通学できるように早期の改善を期待している。



学校給食費の無償化について

問

全国で254の自治体が、奈良県でも8自治体が学校給食費（小・中）の無償化を実施（令和4年12月）ほとんどの子どもたちが食べる学校給食。東京23区や青森県内の中・小学校で今年10月から、大和郡山市（市立中学校5校、今年4月から）など無償化する自治体が増えてきている。給食費の無償化は貧困家庭だけでなく、すべての子育て世帯の応援になる。今年度歳入で法人住民税、固定資産税など町税全体で1億4千万円の増額と説明を受け

た。このお金を活用して給食費無償化を実現できないか。

答 教育次長 安堵町では臨時交付金を活用して令和2年度2か月分、令和4年度5か月分、令和5年度2か月分の無償化を実施し保護者負担を軽減させていただいた。物価高騰による食材費の増加分も令和6年度1食あたり補助金を3倍程度増額（小学生42円、中学生50円）し保護者負担軽減につとめている。給食費の無償化については、子育て施策の重要な柱であると考えているが、町の歳出予算の公平な執行が必要で、安定的な財源が確保できていない現状では、国の方針が明確でない中、町単独での給食費無償化の実施は難しいと考える。

問 臨時交付金を活用して

今年の2月、3月分の給食費が無償化になった時大変助かるというお声をいただいた。出生数が80万人を割り込む中、日本の子供の貧困率が、世界でも最悪水準にあり実に7人に1人の子供が貧困状態にあるとされている。町税の

増額分を給食費の軽減に活用できないか。

答 町長 人口が減っていく中、住民税が減っていく。企業によって税収が増えてくる。いろんな行政サービスを維持していく中どう使っていくのか、我々に課された課題だ。今後どうしていくのか考えさせていただきたい。

学校トイレに生理用品の設置を

問 経済的な理由で生理用品を買えない「生理の貧困」が注目されている。きっかけは、大学生らの団体のオンラインアンケート、過去1年以内に金銭的理由で生理用品の購入に苦労した人が671人中20%にのぼった。生駒郡4町では防災備蓄品を活用し役場窓口で配布したり、学校保健室で希望者に配布するなど具体化が進んでいる。実際には学校の保健室で配布を希望するのは大変勇気があることであり、トイレトペーパー

と同様にトイレに設置することを求める声が高まっている。香芝市や大和郡山市では小中学校の女子トイレにいつでも利用できるようにサニタリーケースなどを設置している。安堵町でも実施できないか。

答 教育次長 安堵小学校・安堵中学校においては、現在トイレに生理用品は設置していない。児童や生徒の個々の求めに応じて提供している。トイレに設置することで一時的に課題が解決するかもしれないが、その背景にある悩み等の気づきと相談のきっかけにつながる。子どもたちと日々接する教職員が、気軽に何でも相談できる相互の関係性づくりに努めることが重要と考えている。

上林 三郷町や王寺町で、

昨年12月からトイレに生理用品を設置したことにより、配布個数に大きな変化が出ている。

町長 防災備蓄品活用の実績もあるようなので、買うことは容易だと思う。どこにどう配置して、どう活用するの

か。学校現場が考えていただくことだと思う。教育長を通じて学校現場と調整してまいりたい。

遊水地の上面活用について

問 窪田遊水地整備の進捗状況、また完成はいつ頃になるか。その後、国から占用許可を得て活用することになる。川西町保田遊水地は来年、完成の見込みですすでにスケートパークやキャンプ場の設置が検討されている。国の補助もあるという。「ひと・まちが輝き生涯快適に暮らせるまち」をめざす当町も、早期に計画していくべきと考える。計画の内容について伺う。

答 事業部長 令和8年3月末完成予定であり、上面活用については、会期中に国の大和川河川事務所の担当者も同席して勉強会を開催する。最新の状況や利活用についてその時にお願したい。

上林 三郷町や王寺町で、昨年12月からトイレに生理用品を設置したことにより、配布個数に大きな変化が出ている。

安堵町議会役員改選

4月30日に開かれた第1回臨時会において、役員が決定しました。

正 副 議 長			
議長	森田 瞳	副議長	浅野 勉
総務産業建設常任委員会（9名）		文教厚生常任委員会（9名）	
委員長	増井 敬史	委員長	松田 勝
副委員長	森田 裕康	副委員長	福井 保夫
議会運営委員会（5名）			
委員長	山岡 敏	副委員長	増井 敬史
委員	松田 勝	委員	森田 裕康
委員	上林 勝美		
監 査 委 員（議員選出）			
近藤 晃一			
子供及び子育て世代対策特別委員会（9名）		公共施設等合理化推進検討特別委員会（9名）	
委員長	福井 保夫	委員長	松田 勝
副委員長	浅野 勉	副委員長	森田 裕康
組 合 議 会			
山辺・県北西部広域環境衛生組合議会		議 員	森田 裕康
まほろば環境衛生組合議会		議 長	森田 瞳
		議 員	森田 裕康
議会だより編集部会（9名）			
部 長	松田 勝	副部長	浅野 勉



感謝状授与

浅野勉議員が、奈良県町村議会議長会の理事として尽力されたことについて、奈良県町村議会議長会会長より、令和6年5月29日、感謝状が授与されました。

議会のつぎ

5月22日 議案事前説明会
28日 議会運営委員会
6月5日 第2回定例会
5日 本会議（開会）
6日 本会議（一般質問）
7日 子供及び子育て世代対策特別委員会
10日 議員勉強会
13日 議会運営委員会
17日 第1回議会だより編集部会
27日 本会議（閉会）
7月5日 第2回議会だより編集部会
5日 第3回議会だより編集部会

議会を傍聴しよう!! 安堵町議会

開会予定については、安堵町ホームページ
<https://www.town.ando.nara.jp/>

『安堵町議会』において随時
掲示しております。

お問い合わせ／☎ 57-1511（代表）
（議会事務局：内線522）

次回の定例会（予定）

8月16日 議案事前説明会
26日 議会運営委員会
9月3日 第3回定例会
3日 本会議（開会）
4日 本会議（一般質問）
6日 一般会計決算審査特別委員会
9日 特別会計等決算審査特別委員会
11日 総務産業建設常任委員会
17日 文教厚生常任委員会
19日 議会運営委員会
19日 本会議（閉会）